

令和 6（2024）年度

外国人留学生選抜（経済経営学部 経済経営学科）試験問題

小論文

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図^{あいず}があるまで、この問題冊子^{さつし}を開かないで下さい。
- 2 解答はすべて解答用紙に記入して下さい。
- 3 解答には鉛筆^{えんぴつ}かシャープペンシルを使用して下さい。
- 4 問題は全部で6ページ、解答用紙は全部で2枚あります。すべての
解答用紙に受験番号、氏名を書いて下さい。
- 5 試験時間は100分です。
- 6 試験終了後、問題冊子^{さつし}も回収^{かいしゅう}します。
- 7 何か伝えたいことがあるときは手をあげて下さい。

第1問 以下の文章A・Bを読んで、設問に答えなさい。

<文章A>

旅行好きの方は「★郷に入っては郷に従え」という言葉の意味を深く理解できるでしょう。私は幼い頃から、両親に毎年海外旅行に連れて行ってもらって、今まで十四カ国を訪ねる機会がありました。各国の文化や暮らし方が全く異なって、外国人である私には、まさに目からウロコ⁽¹⁾の体験でした。新しい国にいるからこそ、外国人としてふるまうより、できる限り、訪れた国の習慣や風俗に従うべきだと私は思います。

私は日本をしばしば訪れているので、世界中で優れている日本の文化に接するチャンスがあり、いつも新しい発見に感動しています。話し方を始め、ファッション、食文化など、「日本人ぽい」と言われている面から日本人の特別なアイデンティティがよく感じられます。そのため、近々日本に留学する私は、最近日本とシンガポールの風俗と習慣の違いに注目し始めました。私は日本に長期間住むのなら、自分自身の考え方や生き方を日本の環境に合わせるように、また日本人の生活様式になれるように頑張らなくてはなりません。では、どうすれば日本人らしくなれるのでしょうか？

(中略)大事なのは、人とのコミュニケーションだと思います。流暢な⁽²⁾日本語で話し合い、日本人と深く関わるためには、2つの要素を理解せざるをえないでしょう。

一つの要素は本音と建前の使い分けです。去年の旧正月に久しぶりに会った親戚がこういう挨拶をしました。「ディオンちゃん、久しぶり！ハッピー・ニュー・イヤー！」それから、頭から足までまじまじと⁽³⁾みて、「へえー、ディオンちゃん、結構太ってきたね顔もにきびだらけになって・・・」といわれました。私はあまりにもびっくりして声が出ませんでした。その後二週間ぐらいして、日本人の友達に会いました。「うわ！ディオンちゃん、久しぶり！めっちゃ⁽⁴⁾きれいになったね！」と彼女が言ってくれました。やっぱり、シンガポール人は日本人と全然違って、本音と建前の使い分けが下手だという事実は明らかです。

もう一つの要素は日本人がはっきり「ノー」と言わないことです。日本人は相手を傷つけない心遣いを示すので、ビジネス上でも、プライベート⁽⁵⁾でも、ストレートにものごとを断ることを避けようとします。たとえば、温かく歓迎して、食事の時に「どんどん食べて！」と勧めてくれる人の前では、私はお腹がいっぱいでも「もう結構です」と言えずに、無理矢理に食べた経験があります。

日本はあらゆる独特な習慣を持っています。電車の優先席付近では携帯電話の使用を禁止することをはじめ、敬語の使い方、環境保護のためにごみを分類してからリサイクルすることや、握手の代わりにお辞儀をすることなど、日本社会に暮らすための不可欠な知識を身に着けなければならないと思います。外国人が不思議だと思ってしまうくらいの習慣を徐々に学んで、日本社会に融合できるようにがんばります！

最後に、新しい土地の文化に従うこと自体は大切であるものの、自分の個性とシンガポールの文化と伝統をなくしてまでに他国の文化に染まるのは良くないでしょう。「郷に入っては郷に従え」という概念を忘れず、自国の文化を尊敬しながら他国の文化を身に着け、どこまで受け入れるか自分で判断することが一番大事だと思います。

<文章 B>

日本で暮らす外国人が増えている。法務省の統計によると、2018 年末時点で在留外国人の数は約 273 万人となり、過去最多を記録。今年 4 月には入管法の改正で新たな在留資格が創設された。建設業や外食産業などでも外国人が働けるようになり、彼らの存在はますます身近になっている。多様な人々と混ざり合い、ともに生きる「マルチカルチュラル（多文化）」な社会の実現に必要なことは何だろうか。独自のアンケートや識者へのインタビューを通じて考察した。

まず、「外国人として日本で暮らす中で不便や課題を感じたことは？」という質問に、8 割近くの在日外国人が「日本で暮らす上で不便や課題を感じている」と回答。特に日本語でのコミュニケーションについて課題を指摘する回答が多く、日本語を学ぶ機会の提供やサポートを求める声が目立った。ごみ出しの複雑なルールや災害時の対応について戸惑いを感じる意見も複数あった。

例えば、ドイツ出身のライターで翻訳者のタベアは、銀行に英語を話せる職員がおらず、手続きにかなり時間がかかってしまったそうで、金融機関にはせめて英語対応をしてほしいと話している。

そして、「外国人であることを理由に差別やアンフェアな⁽⁶⁾扱いを受けたことは？」という問いに対しては 6 割以上が、外国人であることを理由に差別的扱いを経験したと回答。具体的な事例として最も多かったのは、家を借りる際に入居を断られるケースだ。また、口座の開設や行政サービスなどの手続きにおいても「外国人への配慮が不十分」との指摘が目立った。これらの点については改善が急務だろう。

「日本が多文化共生していくために改善すべき点」については多くの回答者が、日本語が得意でない外国人でもスムーズに暮らしたり働いたりできるよう、多言語対応をはじめとする社会施策や公共サービスの充実を望んでいることが分かった。一方、滞在歴の長い一部の在日外国人からは「日本で暮らす以上、外国人も日本の文化や言語に適応すべき」との声も寄せられている。

しかし、多文化共生や多様性理解には課題が残るものの、7 割以上が「これからも日本に住み続けたい」と、多くの在日外国人は日本に対してポジティブな⁽⁷⁾イメージを抱いている。個別回答では、治安の良く清潔な都市環境や日本人の礼儀正しさ、おもてなしの精神などを高く評価する声が目立った。

※日本在住外国人を対象に、多言語シティガイド『タイムアウト東京』のウェブサイト上でアンケートを実施（調査期間 2019 年 6 月 21 日～7 月 12 日）。回答者は 37 カ国 205 人（18～65 歳の男女）。

注

- (1) 今までわからなかったことが急にわかるようになったり、全く新しい考え方を得たりすること
- (2) ことばがなめらかでよどみのないこと
- (3) 真剣に、じっと
- (4) とても、非常に
- (5) 個人的に、私的に
- (6) 不公平な、公平でない
- (7) 前向きな、明るい

問 1 文章 A の内容を引用しながら、30 文字以内で、「★郷に入っては郷に従え」の意味を述べなさい。

問 2 以下の文章について、本文の内容と合っているものは○を、そうではないものには×をつけなさい。

- 1) 文章 A は、日本文化の独自性について述べたものである
- 2) 文章 B は、日本で暮らす外国人への調査をもとに書かれている
- 3) 文章 A では、日本人とのコミュニケーションに必要な要素を 2 点紹介している
- 4) 文章 B によると、7 割強の外国人が日本の生活に不便や課題を感じているという
- 5) 文章 A・B とともに、外国人から見た日本社会の課題について述べたものである

問 3 文章 B について、外国人から見た日本社会の課題とその改善策として、正しくないものを 1 つ選びなさい。

- | | | |
|-----------------------|---|--------------------|
| 1) 【課題】日本語でのコミュニケーション | — | 【改善策】日本語を学ぶ機会の提供 |
| 2) 【課題】日本での生活や働くこと | — | 【改善策】公共サービスの充実 |
| 3) 【課題】銀行口座の開設 | — | 【改善策】外国人への配慮や多言語対応 |
| 4) 【課題】日本で家を借りる | — | 【改善策】入居を断る |

問 4 【文章 A】と【文章 B】の主張を比較し、それに対するあなたの考えを 200 字以上 400 字以内で述べなさい。

【出典】

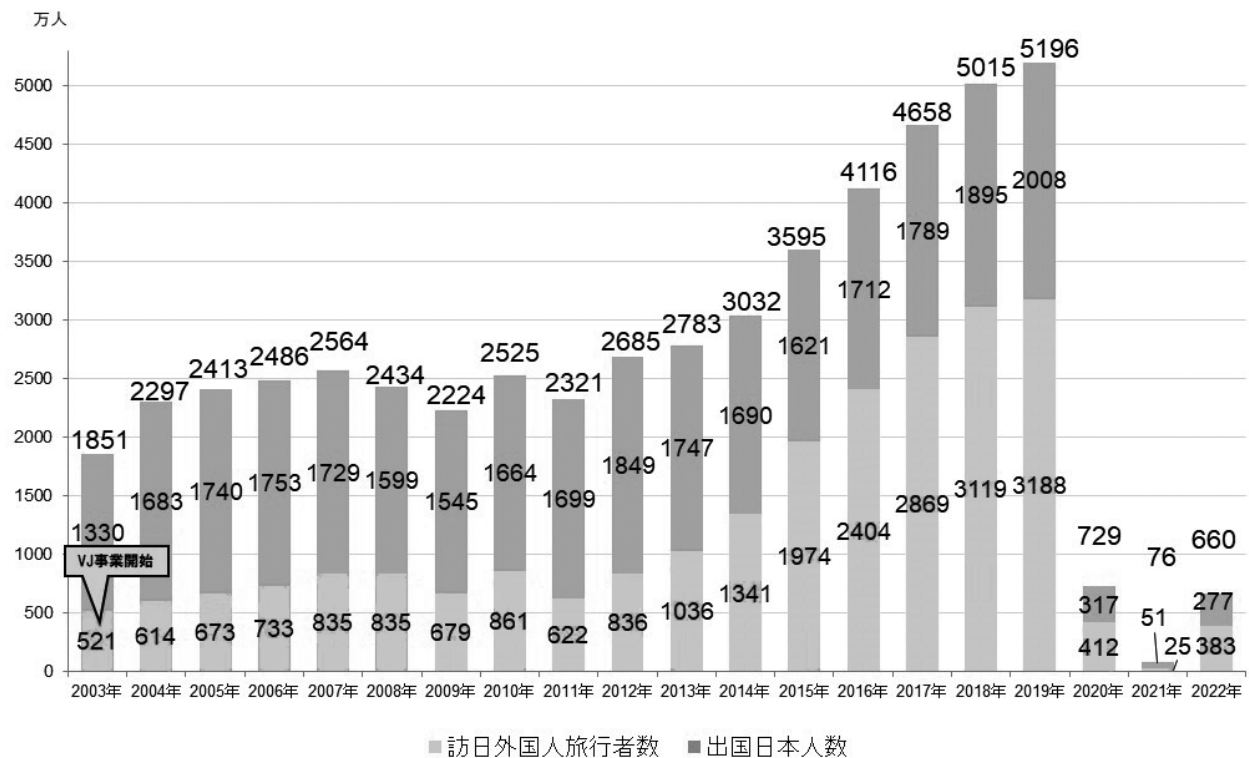
文章 A: デイオン・ン・ジェ・ティン『東大留学生デイオンが見たニッポン』岩波書店、2017 年、p.202-206
「第 12 章 郷に入っては郷に従え」

文章 B: タイムアウト東京『日本における多文化共生のリアル』庄司里紗、2019 年
<https://www.timeout.jp/tokyo/ja/open-tokyo/multicultural>

このページは白紙です。

第 2 問 以下の資料 1～3 をもとに、以下の設問に答えなさい。

【資料 1】 訪日外国人旅行者数(グラフ下段)・出国日本人数(グラフ上段)の推移

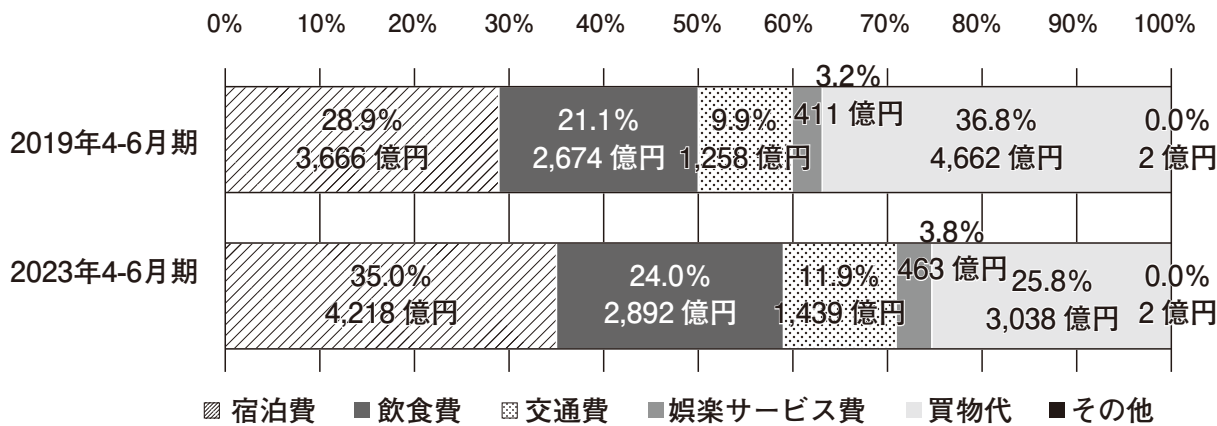


※「VJ 事業」＝2003 年に始まった「ビジット・ジャパン・キャンペーン」の略。観光庁が訪日外国人観光客の増加を目的に開始した。

【出典】観光庁 HP「訪日外国人旅行者数・出国日本人数」

https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/in_out.html

【資料 2】 訪日外国人旅行消費額の費目別構成比



【出典】観光庁「訪日外国人消費動向調査 2023 年 4-6 月期の全国調査結果（一次速報）」

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/content/001619995.pdf>

【資料 3】 国籍・地域別にみる訪日外国人費目別旅行消費額

2023年4-6月期 (1次速報)

(億円)

国籍・地域	総 額		訪日外国人旅行消費額					
			宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス費	買物代	その他
全国籍・地域	12,052	-4.9%	4,218	2,892	1,439	463	3,038	2
韓国	1,429	+16.3%	458	410	130	94	337	1
台湾	1,739	+23.0%	446	407	164	63	660	0
香港	916	+2.1%	292	244	107	26	248	0
中国	1,515	-67.4%	428	287	114	29	658	0
タイ	480	+6.6%	148	115	70	15	133	0
シンガポール	403	+95.8%	151	89	50	14	99	0
マレーシア	197	+23.2%	69	45	26	7	48	0
インドネシア	225	+41.3%	80	43	30	8	64	0
フィリピン	278	+33.3%	95	63	35	14	70	0
ベトナム	243	+16.9%	77	58	23	7	78	0
インド	98	+12.9%	42	18	16	3	20	0
英国	304	+26.7%	138	70	46	11	39	0
ドイツ	197	+56.8%	93	48	30	6	20	0
フランス	259	+8.8%	101	78	39	8	33	0
イタリア	120	+21.2%	53	30	20	4	13	0
スペイン	69	-5.7%	30	16	13	2	8	0
ロシア	-	-	-	-	-	-	-	-
米国	1,733	+83.7%	766	416	240	69	243	0
カナダ	292	+57.7%	125	67	50	10	40	0
オーストラリア	469	+32.4%	183	121	70	29	65	1
その他	1,085	+55.4%	443	268	165	45	164	0

【出典】観光庁「訪日外国人消費動向調査 2023 年 4-6 月期の全国調査結果（一次速報）」

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/content/001619995.pdf>

問 1 資料 1～3 から分かることとして、正しいものに○、正しくないものに×をつけなさい。

- 1) 2009 年から 2019 年まで、日本を訪れる外国人数は右肩上がりであった。
- 2) 訪日外国人旅行者数と出国日本人数の関係は、2015 年以降逆転している。
- 3) 2023 年 4 月-6 月期に日本を訪問した外国人が最もお金を使っているのは、買い物である。
- 4) 2019 年 4 月-6 月期と比較して、2023 年 4 月-6 月期の訪日外国人旅行消費額は、国に関わらず増加している。
- 5) 訪日外国人の旅行消費額の合計は、2019 年 4 月-6 月期・2023 年 4 月-6 月期ともに 1 兆円を超えている。

問 2 資料 2 の「2019 年 4-6 月期」と「2023 年 4-6 月期（1 次速報）」を比較し、訪日外国人旅行消費内訳のうち、1) 変化率が高い 3 項目を指摘し、2) それぞれについて変化率が高い理由は何か、あなたの考えを 200 字以上 400 字以内で述べなさい。